

持続可能なまちづくり、むらづくり スローな未来へ

開催趣旨

近代から現代に至る文明社会は、私たちの暮らしに計り知れないほどの豊かさ
と便利さをもたらしてくれました。しかし、それと引き換えに、一方で美しい自然や伝統的な地域文化を失ってきたことも事実です。

北海道の各地域では、人と自然、人と人との関係がますます稀薄になりつつあります。その結果、地域の個性や魅力が失われ、特に農村地域においては、高齢化、過疎化により地域コミュニティの崩壊が地域社会そのものの存在を危うくさせています。

このような状況の中で、北海道の美しい自然や個性的な地域文化、生き生きとした北海道の農業・農村を、次代の人たちに確実に引き継いでいくためには、いま、私たちができることは何なのでしょう

か。
このフォーラムでは、私たちの日々の暮らしのあり方をもう一度見直しながら、本当の豊かさとは何か、子どもたちに残すべき地域の資産とは何か、また活力あるまちづくり、農村づくりをどう進めていくべきかを、一緒に考えてみたいと思います。



フォーラムプログラム

開会 14:00

基調講演 14:05

講師 島村 菜津 氏 (ノンフィクション作家)

テーマ スローな未来へ

未来のまちづくりに向けてー各団体からのアピール 15:20

- ①シーニックバイウェイ支援センター
- ②美しい日本の村連合
- ③ガーデンアイランド北海道
- ④エコ・ネットワーク
- ⑤オホーツク・テロワール

パネルディスカッション 16:10

“ずーっと暮らし続けたい” 北海道のまち、北海道のむら

パネラー かとうけいこ 氏 (一般財団法人シーニックバイウェイ支援センター広報部長)

杉 一浩 氏 (NPO 法人「日本で最も美しい村」連合理事)

有山忠男 氏 (NPO 法人ガーデンアイランド北海道事務局長)

小川 巖 氏 (エコ・ネットワーク代表)

大黒 宏 氏 (一般社団法人オホーツク・テロワール代表)

アドバイザー 島村菜津 氏 (ノンフィクション作家)

コーディネーター 中井和子 氏 (NPO 法人わが村は美しくー北海道ネットワークー理事長)

閉会 17:00

交流会

17:30~19:00

会場：かでの 2・7 4階大会議室

地場産素材による手づくり料理を食べながら、参加者同士の交流を深めます。

FAX申し込み用紙

FAX 011-521-5006

複数で申し込む場合は、この用紙をコピーするか
必須事項を別の用紙に書いてお送りください。

参加の希望		<input type="checkbox"/> フォーラム (14:00~17:00)		<input type="checkbox"/> 交流会 (17:30~19:00)	
フリガナ		性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	
氏名		年齢		歳	
住所	〒 -	TEL	-	-	
		FAX	-	-	